

## 提出書類の記載例

- ① 補助金交付申請書兼実績報告書（第 1 号様式）【全員】 .....p.2~3
- ② 事業実績書（第 2 号様式）【全員】 .....p.4~5
- ③ 市民税・県民税・森林環境税特別徴収義務者指定通知書の写し  
又は市民税・県民税・森林環境税特別徴収未実施理由書（第 3 号様式）【全員】 .....p.6
- ④ 補助金交付請求書（第 5 号様式）【全員】 .....p.7
- ⑤ 追加防除 1 回分の防除資材の購入費又は事業者に防除を依頼する委託費（支払日が令和 7 年 4 月 1 日から 1 2 月 3 1 日のもの。）を支払ったことがわかるもの（領収書や振込明細書等）【全員】
- ⑥ 追加防除 1 回分の薬剤名、個数、単価等がわかるもの（納品書、レシート等）  
【自ら防除を行った場合】
- ⑦ 事業者に防除を依頼する委託費の内訳書（追加防除のうち 1 回分防除の金額が分かるもの）  
【事業者に防除を委託した場合】
- ⑧ 事業を実施したことが分かる農業薬剤使用記録簿等【全員】 .....p.8
- ⑨ 令和 6 年分の確定申告書第一表の写し【個人の場合】 .....p.9
- ⑩ 直近の決算書類（農作物の販売金額がわかる部分）の写し、規約、定款及び構成員名簿  
【農業者団体の場合】
- ⑪ 通帳の写し【全員】

# ①補助金交付申請書兼実績報告書（第1号様式）【全員】

第1号様式（第7条関係）

申請日を記載してください。  
令和8年1月30日までです。

令和〇年〇月〇日

（あて先）浜松市長

所在地 浜松市中央区元城町△番地△  
名称 株式会社 ○○  
代表者氏名 ○○ ○○

（署名又は記名押印をしてください）

印

## 補助金交付申請書兼実績報告書

令和7年度浜松市カメムシ被害対策支援事業費補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請

カメムシ防除のための  
資材であることが条件です。

記

追加防除に複数の薬剤を  
使用した場合は分けて記載して下さい。

### 1 事業概要

資材名（注1）	○○○○	△△△△
散布済資材数（注1） （袋数又はkg）	(500g×1袋) + (100g×1袋) =0.6 kg	250g×2袋=0.5 kg
補助対象経費（注2）	金 13,300 円	追加防除1回分に要した 経費のみ対象です。 2号様式①補助対象経費 と一致します。
交付申請額	金 2,000 円	

（注1） 散布資材の種類が複数ある場合は、それぞれの資材名と散布済資材数がわかるよう記載すること

（注2） 「補助対象経費」は、消費税及び地方消費税を除く。散布資材の種類が複数ある場合は合算して記入すること

### 2 散布農地に関する確認（該当する場合は下記に☑を記入）

☑ 1 事業概要に記載した資材は、浜松市カメムシ被害対策支援事業費補助金交付要綱第2条の規定に該当する農地にカメムシ防除のため散布しました。

### 3 薬剤の適切使用に関する確認（該当する場合は下記に☑を記入）

☑ 1 事業概要に記載した資材は、製品ラベルに記載された使用方法（適用害虫、希釈倍率、使用量、使用時期等。）を遵守し、適切に使用しました。

### 4 市税の納付又は納入の状況の確認についての同意（同意する場合は下記に☑を記入）

☑ 浜松市カメムシ被害対策支援事業費補助金交付要綱第3条の規定により、市において、申請者の市税の納付又は納入状況について確認することに同意します。

5 暴力団排除に関する誓約（誓約及び承諾する場合は下記に☑を記入）

☒ 浜松市カメムシ被害対策支援事業費補助金の交付申請にあたり、下記事項について誓約し、承諾します。

（１）次に掲げる者のいずれにも該当しません。

- ・暴力団（浜松市暴力団排除条例（平成２４年浜松市条例第８１号。以下「条例」という。）第２条第１号に規定する暴力団をいう。）
- ・暴力団員等（条例第２条第４号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）
- ・暴力団員等と密接な関係を有する者
- ・（法人その他の団体の場合）上記３点に掲げる者のいずれかが役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべきもの、支配人及び清算人をいう。）となっている法人その他の団体

（２）浜松市が暴力団排除に必要な場合には、静岡県警察本部又は管轄警察署に照会することを承諾します。

## ②事業実績書（第2号様式）【全員】

第2号様式（第7条関係）

「スタークル顆粒水溶剤」等  
商品名を記載してください。

希釈前の量を  
記載して下さい。

代表する地番を記載してください。  
ここに記載した地番が含まれる  
「農業薬剤使用記録簿」を提出してください。

事業実績書

R7. 7. 7以降でない  
と対象外です。

原則、1回あたり  
30a以上でない  
と対象外です。

### 1 散布履歴一覧

農地地番	作物名	回数	薬剤名	散布期間	実施面積 【30a 以上】 (a)	散布量 (ℓまたはkg)
中央区元城町○番地 ○他	みかん	1回目	○○○○	R7. 7. 1～10	60a	1. 2 kg
		2回目	○○○○	R7. 7. 20～30	60a	1. 2 kg
		3回目	○○○○	R7. 8. 20～30	30a	0. 6 kg
			△△△△		30a	0. 5 kg

追加防除1回分に要した  
経費のみ対象です。

薬剤が複数ある場合は  
分けて記載して下さい。

同じ面積なことを  
確認して下さい。

### 2 事業費計算

①補助対象経費 (円) ※1	②補助金 (円) 【①×1/3】※2	③実施面積 (a) 【③≥30a】※3	④限度額 (円) 【③×1000円/30a】※4	⑤交付申請額 (円) 【②か④の少ない方】※5
13,300円	4,400円	60a	2,000円	2,000円
消費税除く $13,300 \times 1/3 = 4,433.33 \dots$ $\neq 4,400$		$60 \times 1,000 / 30 = 2,000$		$4,400 > 2,000$

- ※1 補助対象経費は、追加防除1回分の防除資材の購入費又は同資材を使用する防除を事業者  
者に依頼した委託費（消費税及び地方消費税を除く。）とする。
- ※2 補助金は、補助対象経費の3分の1以内の額（100円未満の端数はこれを切り捨てた  
額。）とする。
- ※3 ※1に該当する追加防除1回分の面積。
- ※4 限度額は、※1に該当する追加防除1回分の面積30aあたり1,000円を乗じた額  
（100円未満の端数はこれを切り捨てた額。）を上限とする。
- ※5 交付申請額は、補助金と限度額のいずれか少ない方とする。

### 3 添付書類

領収書の日付を確認して下さい。  
R7. 4. 1～R7. 12. 31の支払日です。

- (1) 市民税・県民税・森林環境税特別徴収義務者指定通知書の写し又は市民税・県民税・森林  
環境税特別徴収未実施理由書（第3号様式）【全員】
- (2) 追加防除1回分の防除資材の購入費又は事業者が同資材を使用する防除を依頼する委託費  
（支払日が当該年度の4月1日から12月31日のもの）を支払ったことがわかるもの  
（領収書や振込明細書等）【全員】
- (3) 追加防除1回分の薬剤名、個数、単価等がわかるもの（納品書、レシート等）【自ら防除を  
行った場合】
- (4) 事業者が防除を依頼する委託費の内訳書（追加防除1回分の防除の金額がわかるもの）【事  
業者に委託した場合】
- (5) 事業を実施したことがわかる農業薬剤使用記録簿等【全員】

- (6) 当該年度の前年分の確定申告書第一表の写し【個人の場合】
- (7) 直近の決算書類（農作物の販売金額がわかる部分）の写し、規約、定款及び構成員名簿【農業者団体の場合】
- (8) 通帳の写し（表紙を開いた 1 ページ目）【全員】

## 《市民税・県民税特別徴収未実施理由書の書き方》

※対象者氏名・生年月日欄には、申請時点での給与受給者全員について記載をお願いします。

### ●記入例 2 個人事業所で事業専従者のみ

（ ） 課 浜松市		市民税・県民税特別徴収未実施理由書		補助金申請用）	
（あて先）浜松市長		令和 4 年		● 月 ● ● 日 提出	
申請者		住所又は所在地 浜松市中区元町町103番地の2			
氏名又は名称		浜松 太郎			
代表者職氏名		浜松 太郎			
連絡先担当者（氏名）		浜松 太郎 (電話) 053-XXX-XXXX			
<p>当事業所が特別徴収を実施していない理由は下記のとおりです。          なお、下記の理由に該当しなくなった場合は、遅滞なく特別徴収への切替を申請いたします。</p>					
特別徴収を実施していない理由		対象者氏名	生年月日	対象者氏名	生年月日
1	給与が少なく税額が引けない				
2	給与の支払が不定期				
3	乙種給与又は 他事業所で特別徴収されている				
4	事業専従者 (個人事業所のみ該当)	浜松 花子	昭和55年 5月1日		
		浜松 松雄	平成6年 12月22日		
5	上記1～4のいずれも ない 総従業員数が2人以下				
6	その他 ( )				

●記入例 4 法人で代表者が会社から給与を得ている

( 課 浜松市

(あて先) 浜松市長

市民税・県民税特別徴収未実施理由書

令和 4 年 ● 月 ●● 日 提出

住所又は所在地 浜松市中区元城町 1 0 3 番地の 2

申請者 氏名又は名称 浜松産業株式会社

代表者職氏名 浜松 太郎

連絡先担当 者 (氏名) 浜松 太郎 (電話) 053-XXX-XXXX

補助金申請用)

当事業所が特別徴収を実施していない理由は下記のとおりです。  
 なお、下記の理由に該当しなくなった場合は、速滞なく特別徴収への切替を申請いたします。

記

	特別徴収を実施していない理由	対象者氏名	生年月日	対象者氏名	生年月日
在 職 者	1 給与が少なく税額が引けない				
	2 給与の支払が不足期				
	3 乙欄給与 又は 他事業所特別徴収されている				
	4 事業専従者 (個人事業所のみ該当)				
	5 上記へに該当しない 従業員数が2人以下	浜松 太郎	昭和41年 2月15日	宇名木 家康	昭和63年 7月7日
6 その他					

④補助金交付請求書（第5号様式）【全員】

第5号様式（第10条関係）



（あて先）浜松市長

所在地 浜松市中央区元城町△番地△  
名称 株式会社 ○○  
代表者氏名 ○○ ○○

補助金交付請求書

令和7年度浜松市カメムシ被害対策支援事業費補助金として、下記のとおり請求します。

記

1 補助金の請求額

金額	拾万	万	千	百	拾	円
		¥	2	0	0	0

2 補助金の振込先口座

記載の口座の通帳の写し（表紙を1ページめくった部分）を添付してください。

金融機関 店舗名等	○○○		銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 農業協同組合 連合会 農林中金			○○○支店		出張所						
	金融機関コード					○	○	○	○	○	○	○		
	預金・貯金の種類		普通預金・当座預金			口座番号			○	○	○	○	○	○
	郵便局	記号				(当座)番号								
口座名義人		(ふりがな)	かぶしきがいしゃ ○○											
		氏名	株式会社 ○○											

⑧事業を実施したことが分かる農業薬剤使用記録簿等【全員】

農 薬 使 用 記 録 簿

システム管理の場合は、  
該当部分を印刷して提出してください。

栽 培 者 名	
作 物 名	
栽 培 条 件	露地 ・ 施設 ・ トンネル

農協記入欄

上記内容は事実と相違ありません  
(自筆または押印)

提 出 日	／
署名または押印	

第2号様式の農地地番に記載した地番が、  
どの圃場名に属するのか、分かるように記載してください。

注意事項

- ＊ ホールベン等の消えない筆記用具で記入してください
- ＊ 修正する場合は、二重線で消し、余白に正しい事項を記入してください
- ＊ 剤型が不明の場合には、商品名をフルネームで記入してください
- ＊ 記入欄がなくなったら、2枚目に記入してください

圃 場 名												
面 積 ( a )												
播 種 日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日
定 植 日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日
収 穫 予 定 日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日

圃場名「△△△」に  
「〇〇町〇〇番地〇〇」  
が属します。

防除月日	使用薬剤名	剤 型	倍 率	散布量 (ℓまたはkg)	散布量 (ℓまたはkg)	散布量 (ℓまたはkg)	散布量 (ℓまたはkg)	散布量 (ℓまたはkg)	散布量 (ℓまたはkg)	散布量 (ℓまたはkg)	散布量 (ℓまたはkg)	散布量 (ℓまたはkg)	農協チェック欄				
													適用の 有無	倍 率	使用量	収穫前 日数	使用 回数
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															
月 日		乳・水和・水溶・フロアブル・粒・その他															

1回目、2回目、3回目の散布状況（日付、散布量等）が  
分かるものを提出してください。



⑨令和6年分の確定申告書第一表の写し【個人の場合】

納税地		令和 年 月 日		令和 06 年分の 所得 税 及 び 復興 特別 所得税		申告書	
〒		個人番号 (マイナンバー)		※ 個人番号は複写されません		生年 月 日	
現在の住所又は居所事業所等		フリガナ		氏名		世帯主の氏名	
令和7年1月の住所		世帯主の続柄		電話番号		自宅・勤務先・携帯	
振替継続希望		種類		青色 分離 国出 損 修正 特農 特農 整理 番号		電話番号	
収入金額等		所得金額等		税 金 の 計 算		その他	
事業 営業等 区分		事業 農業 区分		課税される所得金額 (12-29)又は第三表 上の30に対する税額 又は第三表の99		30	
不動産 区分		配当 区分		配当控除		32	
給与 区分		公的年金等 区分		住宅耐震改修 特別控除等 区分		33	
雑 業務 区分		その他 区分		政党等寄附金等特別控除 区分		34	
総合譲渡 短期 区分		長期 区分		住宅耐震改修 特別控除等 区分		35	
一時 区分		一時 区分		再差引所得税額 (41-42)		36	
事業 営業等 ①		事業 農業 ②		令和6年分 特別税額控除 (3万円×人数)		37	
不動産 ③		利子 ④		再々差引所得税額 (基準所得税額 (43-44) (赤字のときは0) 復興特別所得税額 (45×2.1%)		38	
配当 ⑤		給与 区分		所得税及び復興特別所得税の額 (45+46)		39	
公的年金等 ⑦		業務 ⑧		外国税額控除等 区分		40	
その他 ⑨		⑦から⑨までの計 ⑩		源泉徴収税額		41	
総合譲渡・一時 (7+{(3+9)×1/2})		合計 (①から⑥までの計+⑩+⑪)		申告納税額 (47-48-49-50)		42	
社会保険料控除 ⑬		小規模企業共済等掛金控除 ⑭		予定納税額 (第1期分・第2期分)		43	
生命保険料控除 ⑮		地震保険料控除 ⑯		第3期分 納める税金 の税額 (51-52)		44	
寡婦、ひとり親控除 区分		勤労学生、障害者控除 区分		還付される税金		45	
配偶者 (特別) 控除 区分		扶養控除 区分		修正前の第3期分の税額 (還付の場合は頭に△を記載)		46	
基礎控除 ⑳		⑬から㉔までの計 ㉕		第3期分の税額の増加額		47	
雑損控除 ㉖		医療費控除 区分		公的年金等以外の 合計所得金額		48	
寄附金控除 ㉘		合計 (㉕+㉖+㉗+㉙)		配偶者の合計所得金額		49	
				専従者給与 (控除) 額の合計額		50	
				青色申告特別控除額		51	
				雑所得・一時所得等の 源泉徴収税額の合計額		52	
				未納付の源泉徴収税額		53	
				本年分で差し引く繰越損失額		54	
				平均課税対象金額		55	
				変動・臨時所得金額 区分		56	
				申告期限までに納付する金額		57	
				延納届出額		58	
				銀行・組合 金庫・農協 本店・支店 出張所 本所・支所		59	
				郵便局 預金 普通 当座 納税準備 貯蓄		60	
				口座番号 記号番号		61	
				公金受取口座登録の同意		62	
				公金受取口座の利用		63	

第一表 ○この用紙は控用です。

定額減税実施済額は、㉔と㉕のいずれか少ない方の金額です。

○ この申告書を提出される方は、住民税・事業税の申告書を提出する必要があります。

○ 所得金額の証明が必要な方は、納税証明書をご利用ください。